

平成 25 年度

第 7 回鉱業博物館市民向け開放講座

男鹿半島・大潟ジオパークのいま

日時：平成 26 年 2 月 20 日（木）

15：30～16：30

講師：白石 建雄 研究員（秋田大学名誉教授）

会場：秋田大学大学院工学資源学研究所
附属鉱業博物館講堂

〒010-8502 秋田市手形字大沢 28-2 電話 018-889-2461

（入館・聴講ともに無料。事前申込は不要です。）

2008年 日本地質学会第115年学術大会 市民講演会
大地の成り立ちと人びとの生活・歴史
**男鹿半島・大潟村・
豊川油田を
ジオパークに**

秋田県の隠れた資産に光を！

- ・男鹿半島の地質遺産
- ・新生の大地 一八郎崎干拓の歴史
- ・近代石油産業と豊川油田 一「豊川石油の歴史」
- ・ジオパークとは 一海外の例を含めて
- ・「秋田まるごと地球博物館」ネットワーク構築に向けて
- ・意見交換

9/20 [土]
13:00~15:00
入場無料

手形島の八郎崎（写真提供：大潟村）

会場：秋田大学手形キャンパス教育文化学部3号館大講義室（3-145）
主催：日本地質学会第115年学術大会実行委員会・ジオパーク支援委員会 協賛：秋田大学・秋田県教育委員会・秋田県教育委員会
お問い合わせ先：〒010-8502 秋田市手形字大沢1番1号 秋田大学工学資源学部 TEL.018-889-2652（白石）

現在、日本ジオパークネットワークは32地域から構成されるにいたっており、ジオパーク活動は大きな広がりを見せている。男鹿半島・大潟ジオパークは、今年、活動開始から5年目、日本ジオパークの認定から3年目を迎えている。この間、男鹿市では、新たにジオパーク学習センターがオープンし、地層が見えない大潟村では「剥ぎ取り標本」が干拓博物館に展示されるなど、インフラ整備が進行した。また、男鹿市の「世界ジオパーク登録推進事業」の一環として、モニターツアーやガイド養成活動、ジオパーク検定試験などが実施されている。本講演では、これらの活動に触れながら、男鹿半島・大潟ジオパークの現状について紹介する。